



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

## 第 1716 回例会

平成 24 年 8 月 27 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

## 1. 開会点鐘

## 2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

## 3. 出席報告

会員総数 55 名 出席者数 36 名

出席率 65.45% 前回修正出席率 70.90%

## 4. 会長スピーチ

会長 花田 宗弘 君



本日は研修委員会主催のクラブフォーラムの日です。ロータリアンである我々は日々「超我の奉仕」をモットーに「世の中で良いことをしよう」と励んでいます。具体的目標は平和な、幸せな住み良い世界を目指して個人として、クラブとして何ができるかを考え実行することです。

世界のロータリアンがどのような活動をしているのか、ここに RI が製作した簡単な映像がありますので紹介致します。他人に与えることにより、自分に与えられる方が大きいといわれています。自分が変われば周りも変わってくるようです。

今日は皆様に貴重な話、意見を頂き有難うございました、今後のクラブ運営に役立てたいと思います。今年度のクラブ重点項目の一つに全員参加があります。今日のように多くのメンバーに話していただく機会を引き続き持ちたいと思っています。

## 5. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山南 RC 9 月 7 日(金)→9 月 7 日(金)

12:30～ ルミエール華月殿  
(例会場の都合)

9 月 14 日(金)→9 月 14 日(金)

18:30～ ダイワロイネットホテル  
ガバナー公式訪問  
和歌山城南 RC との合同夜間例会

和歌山東 RC 9 月 13 日(木)→9 月 10 日(月)

18:30～ ダイワロイネットホテル和歌山 4F  
(和歌山北 RC との合同例会)

和歌山東南 RC 9 月 26 日(水)→9 月 29 日(土)

17:00～ 海南市九品寺「屋外移動例会」

○9 月 ロータリーレート

1\$ = 80 円

## 6. 委員会報告

○地区大会の参加及び記念ゴルフの参加者募集

地区大会 第 1 日目 (RI 会長代理歓迎晩餐会)

2012 年 10 月 27 日(土曜日)

場所: スターゲイトホテル関西エアポート

地区大会 第 2 日目

2012 年 10 月 28 日(日曜日)

場所: 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

地区大会記念ゴルフ

2012 年 10 月 22 日(月曜日)

場所: 天野山 CC



8 月は会員増強拡大月間です

ロータリーとつながろう

世界各地の話題は、ロータリーのブログ  
「Rotary Voices」をご覧ください。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか  
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 花田 宗弘

幹事: 中西 秀文

SAA: 那須 正志

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail: [info@kainaneast-rc.jp](mailto:info@kainaneast-rc.jp)

## 7. クラブフォーラム

### ○研修委員長

はじめに「本日は研修委員会主催のクラブフォーラムです。クラブをより良く、活性かするため、皆さんから多くの意見を聞かせていただきたいと考えています」と平尾委員長から趣旨説明がありました。

このあと、平尾委員長の司会で、意見交換が行われ、それぞれ、問題提起に基づき進行しました。

平尾 寧章 君



まず、比較的、入会の新しい方にクラブに入って良かったことについて、感想を聞きました。

各会員からは、新しい友人ができた。多くの先輩から学ぶことができたなどの発表があった。

また、次に会員増強についての意見では、楽しい例会の提案、出席率の問題、最近の減少傾向についてなど、ロータリーのあり方、方向性と時代の趨勢について意見が出ました。

さらに、クラブへの提案については、今後、お互いが積極的に参加し、活動を通じて、親交を深め、クラブを発展させていけるよう提案がありました。



## 8. 閉会点鐘

### 次回例会

第 1717 回例会 平成 23 年 9 月 3 日(月)

海南商工会議所 4F 19:00~

夜間例会 お誕生日祝い 結婚祝い



ニコニコ・BOX

平尾 寧章君

クラブフォーラムにご協力いただき、有難うございます。



国際ロータリー  
ニュース

### 地域別会員増強計画による 新しいアプローチ

「全世界で同じやり方で会員を増やそうとするのは、限界がある」と話すのは、会員増強・維持委員会のマノジュ・デサイ委員です。地域に特有のニーズ、慣行、歴史的傾向を理解することで、会員増強・維持をより効果的に推進できます。R I 理事会は、こうした地域ごとの違いを考慮し、立案された地域別会員増強計画を、5月に承認しました。

計画は、地元地域の強みと弱み、機会と課題を基に、R I 理事を中心とする各地のリーダーによって立案されたものです。日本の会員増強計画の検討にあたっては、「クラブを魅力あるものにすれば、必ず会員は増える」という意見のほか、新世代活動を活発にし、会員維持のための研修制度が必要という声も挙がりました。

2011-12 年度、2012-13 年度、2013-14 年度の地区ガバナーには、地域別計画の資料が送付されるか、就任年度の初めに説明が行われます。

理事会が最近新たに定めた「2015 年 6 月 30 日までに会員数を 130 万人にする」という目標を達成するため、この地域別会員増強計画が、実行項目を設定するための出発点となるでしょう。

地域別の会員増強計画を R I のホームページからダウンロードしてご覧ください。8 月は「会員増強および拡大月間」です。この機会に、会員増強の目標を設定するほか、ニュースレター「会員増強詳細報告」の受信をお申し込みください。



地域別の会員増強計画は、地元地域の強みや歴史的傾向に合わせて立案されています。多くの地域が計画に含めていた要素の1つは、学友に注目することです。(写真提供: Rotary Images)